

令和8年度

埋蔵文化財センター秋里分室エアコン改修工事

図 面 リ ス ト	
図 番	図 面 名
M-1	表紙・図面リスト
M-2	特記仕様書(1)
M-3	特記仕様書(2)
M-4	見取図・配置図
M-5	1・2階改修配管図 電気設備図
M-6	1・2階撤去配管図



工事名称	埋蔵文化財センター秋里分室エアコン改修工事	鳥取県東部建築住宅事務所	所長	参事	次長(課長補佐)	係長	合議	主査	縮尺	年度	図面番号
図面名	表紙・図面リスト									NoScale	令和8年度

機械設備工事特記仕様書

I. 工事概要

1 工事場所 鳥取市商栄町

2 建物概要

Table with columns: 番号, 建物名称, 構造, 階数, 建築基準法による延べ面積(m2), 消防法施行令第1条の区分, 備考

3 工事種目 (◎印の付いたものが対象工事種目)

Table with columns: 工事種目, 1, 2, 3, 4, 5, 屋外, 備考

4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

Table with columns: 項目, 設備概要

II. 特記仕様

1 一般事項

- (1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書等のうち、
(2) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針(令和7年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。
(3) 電気設備工事及び建築工事を本工事を含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2 特記事項

- (1) 項目は番号に◎印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項のうち選択する事項は◎印の付いたものを適用する。
(3) 一般共通事項のうち(1、2、3、11、12、14、15、16、17、18、36)項は、●建築 ●電気設備 工事特記仕様書による。

Main specification table with columns: 項目, 特記事項

一般共通事項

14 他工事との取合

Table with columns: 区分, 名称, 部数

Table with columns: 他工事との取合い, 建築, 電気設備, 機械設備

15 工事用水・電力・その他

本工事に必要な工事用水、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。

16 表示板

Construction site signage diagrams and text including '建設中' and '御通行の皆様へ'.

17 足場

「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

18 工事用仮設物

構内に作ることが出来ない

19 土工

(ア)埋め戻し土 ● 根切土のなかの良質土(●コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類) ● 山砂の類() ● 真砂土()

20 保温工事

(イ)建設発生土処分 ● 構外に搬出 ● 構内指定場所に数ならし ● 構内指定場所に堆積

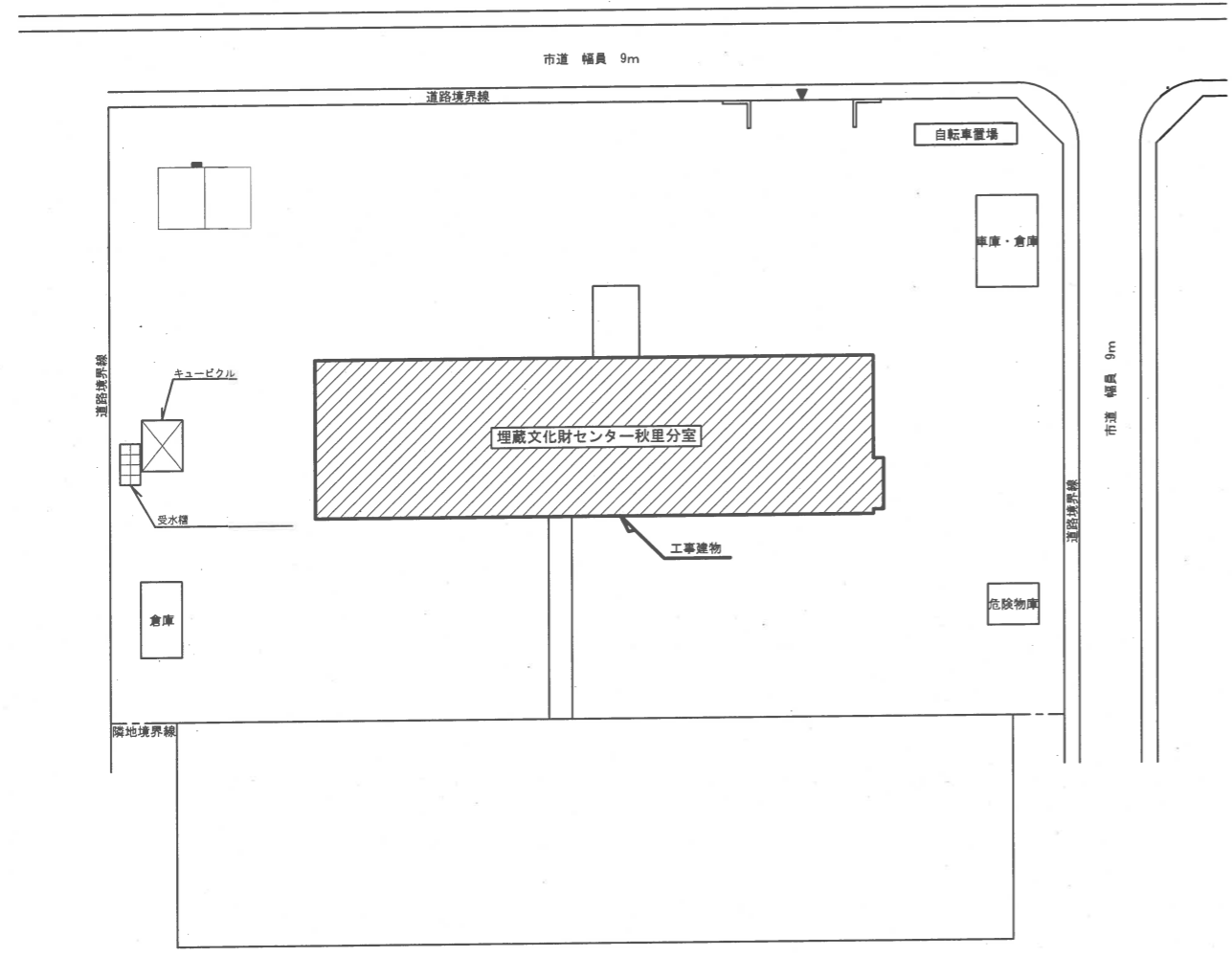
鳥取県総務部営繕課

CHECK DRAW DATE

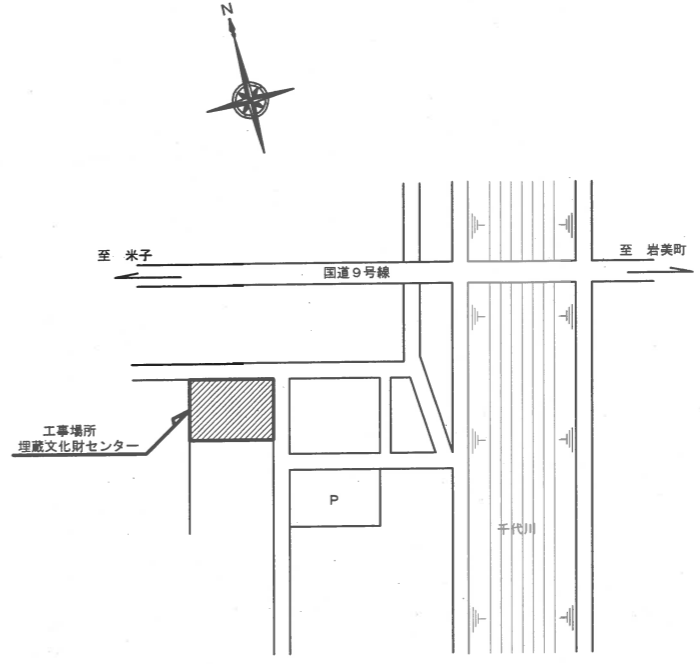
Table with columns: 工事名称, 年度, 図面番号



工事概要
・埋蔵文化財センター秋里分室の2階写場のエアコンを改修する。



配置図 S=1/500



見取図



工事名称	埋蔵文化財センター秋里分室エアコン改修工事	鳥取県東部建築住宅事務所	所長	次長	課長補佐	係長	合議	主査	縮尺	年度	図面番号
図面名	見取図、配置図									1/500 (A2)	令和 8年度

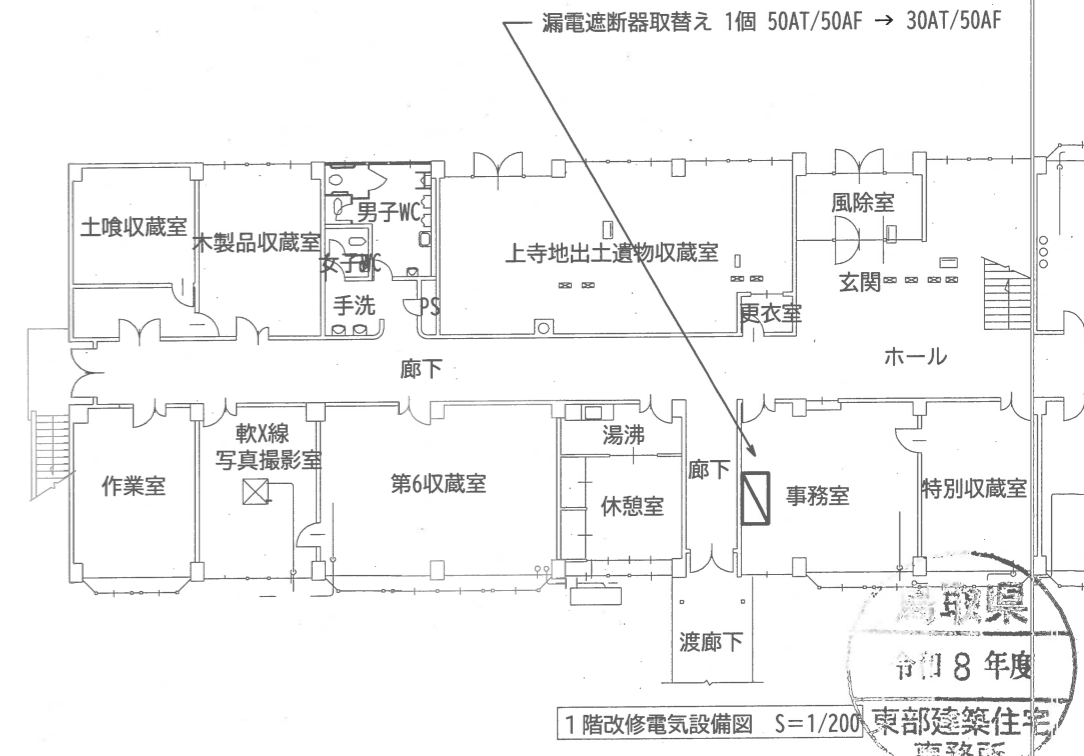
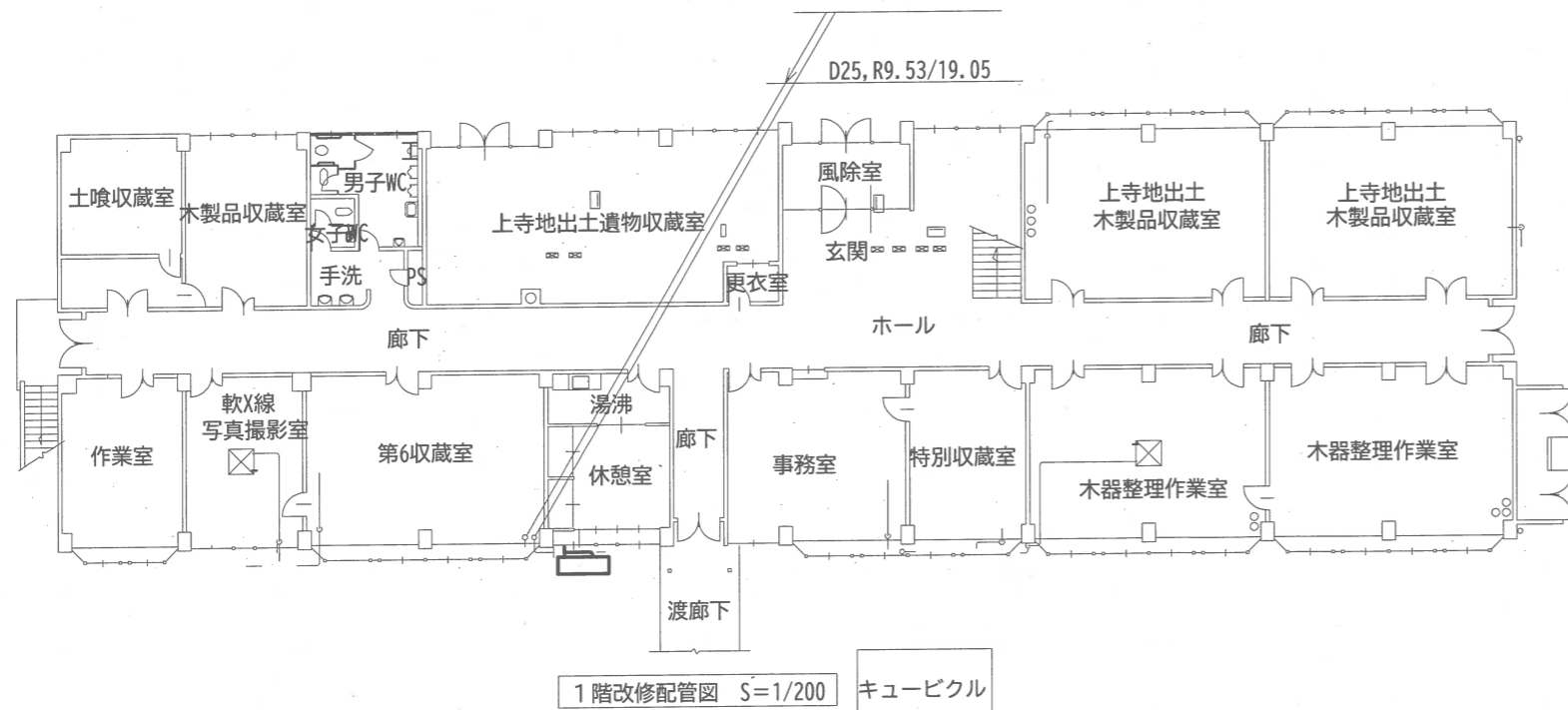
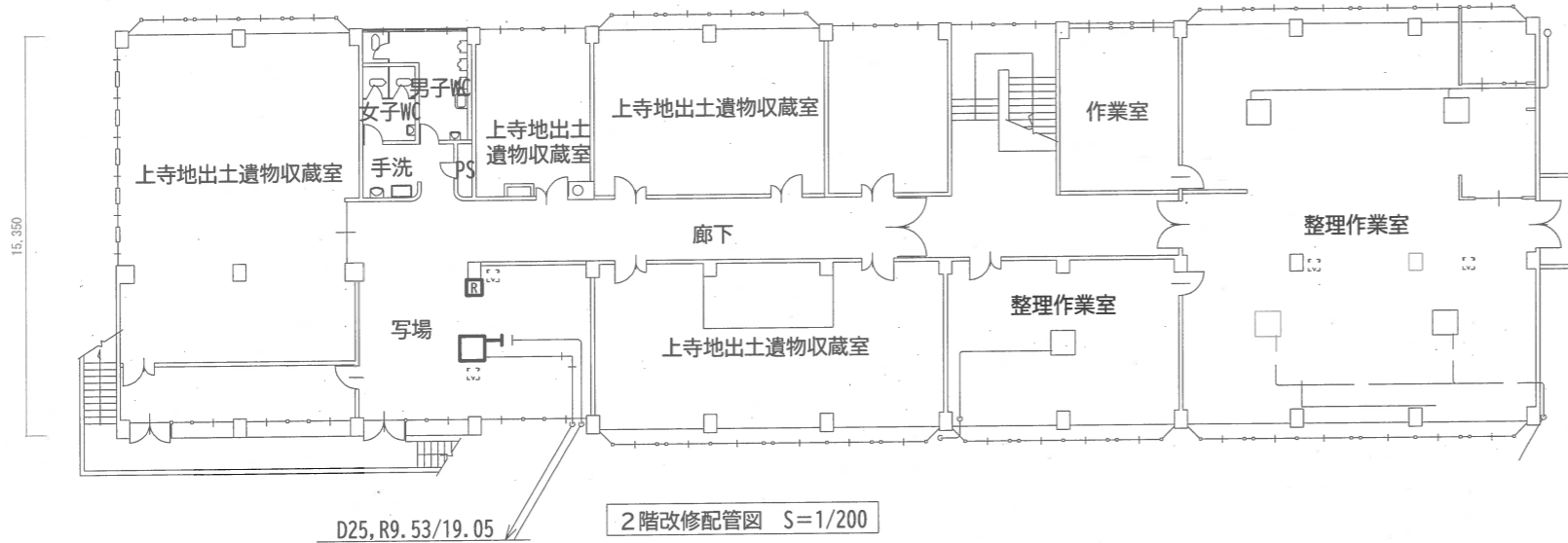
機器表 (改修後) 【新設】

記号	名称	機器仕様	出力 (参考)	数量	備考・設置場所
ACP 19	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	3φ200V	1	室外機：屋外 室内機：2階写場
		4方向天井カセット形	COMP:2.60kW		
		140型, 冷房能力 12.5kW, 暖房能力 14.0kW	FAN外:0.200kW		
		ワイヤードリモコン、防振ゴム、その他付属品	FAN内:0.120kW		
		室内機パネル：艶消し黒			

1. エアコンの機種選定において、定格運転電流値20Aを超える機種を選定する場合は、高調波抑制対策指針の適用対象外となる換算係数Kiが1.8以下の機種とすること。
2. 図中の出力は、機器を特定するものではなく参考である。
3. 機器の定格能力はJIS B 8616による。
4. 冷媒管の口径は、原則として製造者の標準仕様とする。
6. 二次側電気工事の仕様は、機器を特定するものではなく参考である。

特記

1. 図中の太実線は改修対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は既設を示す。
2. 図中特記無き屋内配管は天井内配管、屋外配管は外壁支持配管とする。
3. 冷媒管は再使用とする。室内外機との接続か所1m程度の改修を見込む。冷媒管樹脂製力バーは再使用とする。室外機との接続箇所1m程度の改修を見込む。
4. ドレン管は再使用とする。新設機器との接続に必要な部分の保温は保温チューブ10t巻きとする。
5. 電源線、アース線は再使用とする。室外機との接続箇所の可とう電線管を取替える。
6. 屋内外渡り配線は再使用とする。
7. リモコン線は再使用とする。
8. 室外機には室名を表示すること。
9. 室外機壁掛架台は再利用とする。



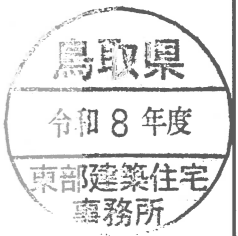
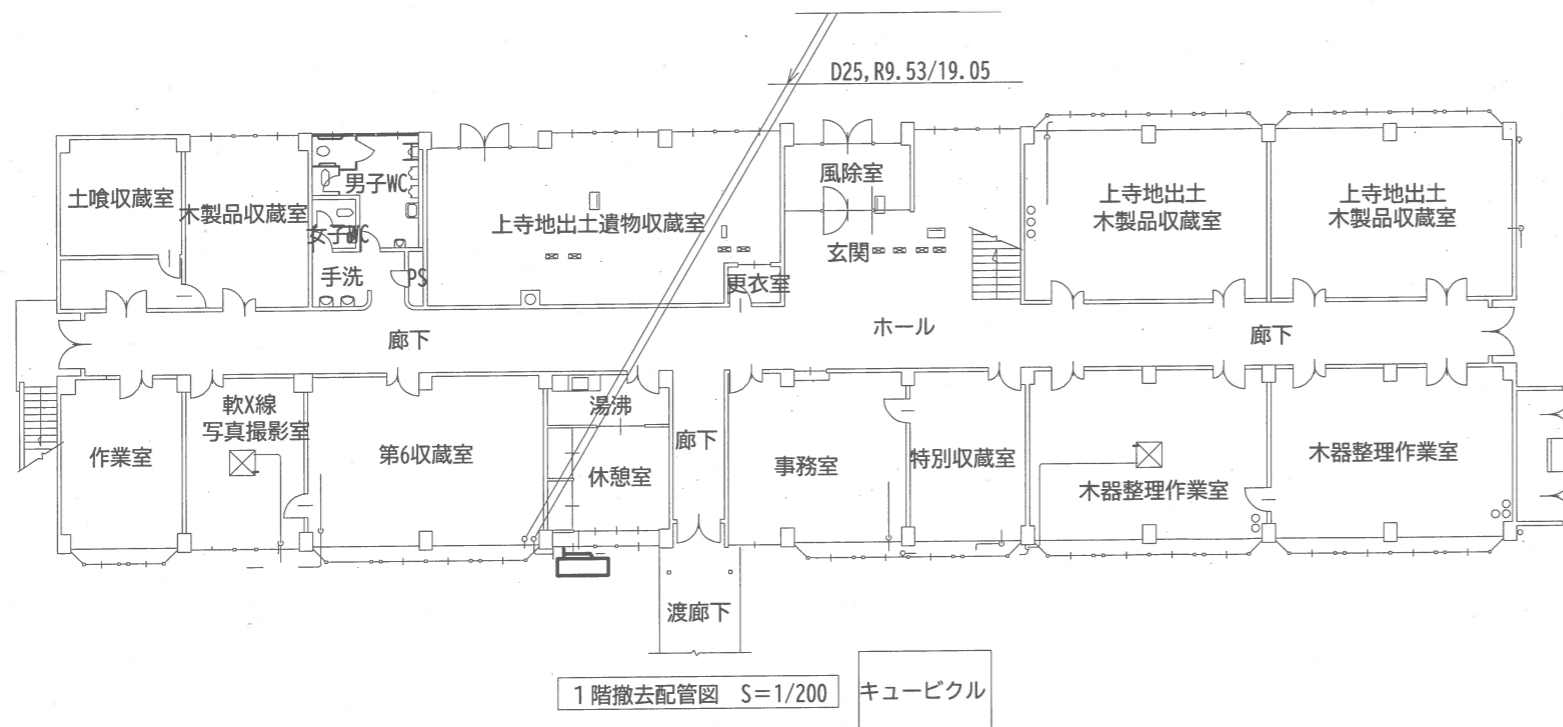
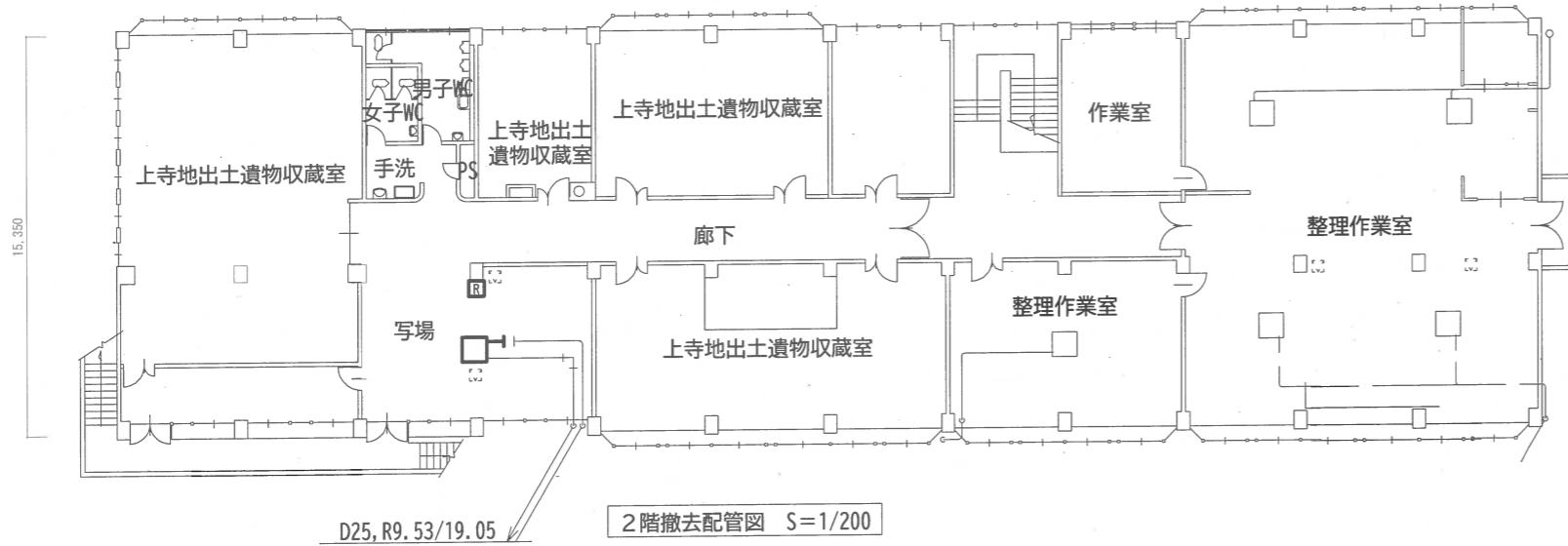
工事名称	埋蔵文化財センター秋里分室エアコン改修工事	鳥取県東部建築住宅事務所				所長	次長	課長補佐	係長	合議	主査	縮尺	年度	図面番号
図面名	1・2階改修配管図 電気設備図											1/200 (A2)	令和8年度	M-5

機器表 (改修前) 【撤去】

記号	名称	機器仕様	出力 (参考)	数量	備考・設置場所
ACP 19	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	3φ200V	1	室外機：屋外 室内機：2階写場
	日立	4方向天井カセット形			
	RAS-P140HVR1	140型, 冷房能力 12.5kW, 暖房能力 14.0kW			
	RCI-P140K1	ワイヤードリモコン、防振ゴム、その他付属品			
		冷媒 R407C			

特記

1. 図中の太実線は撤去対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は既設を示す。
2. 図中特記無き屋内配管は天井内配管、屋外配管は外壁支持配管とする。
3. 冷媒管は再使用とする。室内外機との接続か所 1 m 程度の改修を見込む。
冷媒管樹脂製カバーは再使用とする。室外機との接続箇所 1 m 程度の改修を見込む。
4. ドレン管は再使用とする。新設機器との接続に必要な部分の保温は保温チューブ 10 t 巻きとする。
5. 電源線、アース線は再使用とする。室外機との接続箇所の可とう電線管を取替える。
6. 屋内外渡り配線は再使用とする。
7. リモコン線は再使用とする。
8. 室外機壁掛架台は再利用とする。



工事名称	埋蔵文化財センター秋里分室エアコン改修工事	鳥取県東部建築住宅事務所	所長	次長	課長補佐	係長	合議	主査	縮尺	年度	図面番号
図面名	1・2階撤去配管図									1/200 (A2)	令和8年度